

アフリカでのイノベーション実現の取り組み

2020/02/18

楽天株式会社

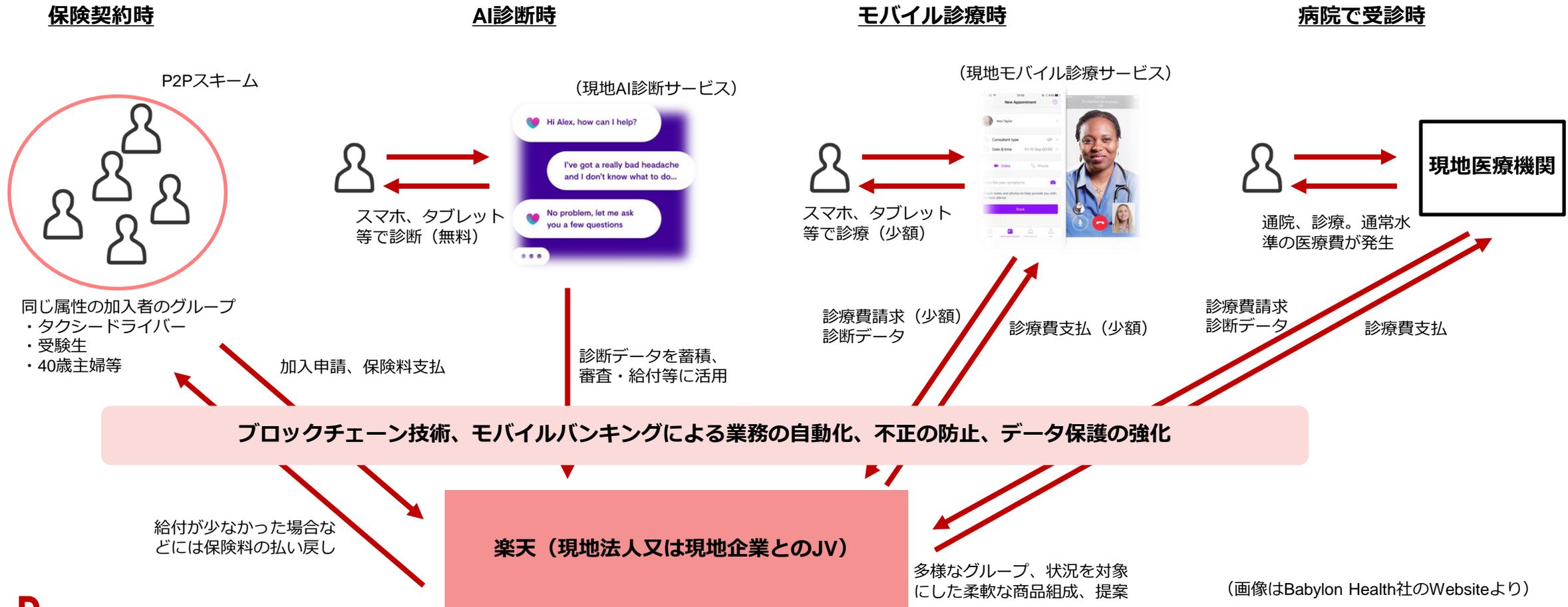


1. 楽天のルワンダでの取り組み

2. ルワンダでの保険案件化調査

マイクロ保険：プロジェクト概要

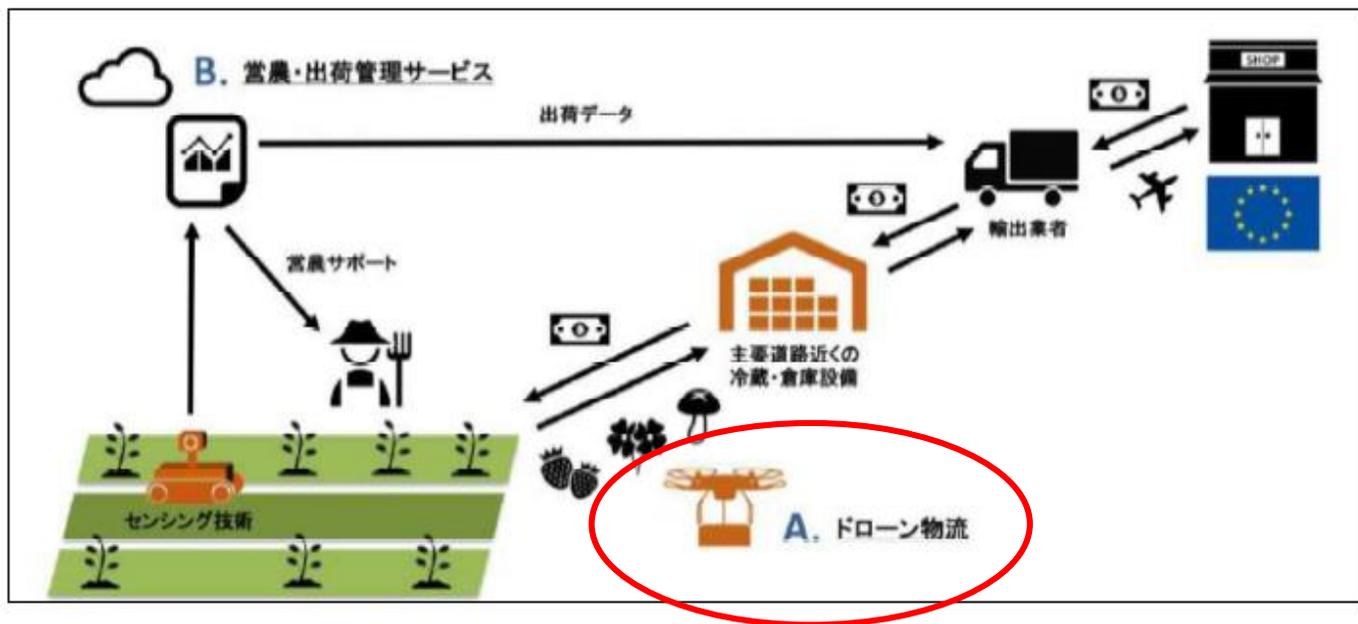
ブロックチェーンを活用したマイクロ保険の可能性を調査。
モバイル診療などにおける保険申請と給付のレコードをトラッキングし不正防止やデータ保護を目指す。



ドローン物流：プロジェクト概要

JICAの民間連携事業により、ルワンダの lindou（花）農園で、ドローンを活用した物流網構築や、データ収集・分析を通じた次世代型農業の普及を目指した実証事業。楽天はドローン物流部分を担当。

■ 事業モデル



■ 現地の風景



- 楽天はドローン物流関連のアドバイスを実施
- 現地農園で収穫物の集荷場までの配送等のオペレーションを実施予定
- 実証を通じて農業分野における物流ドローン活用の可能性を検証

1. 楽天のルワンダでの取り組み

2. ルワンダでの保険案件化調査

ブロックチェーン保険案件化調査について

複数のテクノロジー、ツールの活用により包括的なイノベティブなサービスの実現可能性を調査

ルワンダ国

ブロックチェーン技術とAI診断・モバイル診療サービスを活用したP2Pマイクロ保険事業案件化調査

1. ブロックチェーン



Rakuten blockchain Lab

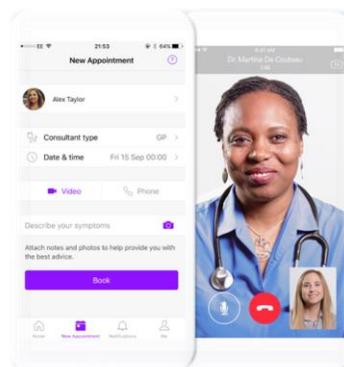


2. AI・モバイル診療

Hi Alex, how can I help?

I've got a really bad headache and I don't know what to do...

No problem, let me ask you a few questions



3. P2Pマイクロ保険



例：受験生



例：タクシードライバー



例：50代女性

1. ブロックチェーンと保険

審査・給付業務等のオペレーションの効率化と透明性の向上を実現し、それらの結果としてオペレーション費用の削減とユーザー体験の向上を目指す

活用事例

Fizzy (AXA社)

- イーサリアムのプラットフォームを活用した航空保険
- 航空機の運航状況データとの連携とスマートコントラクトの技術により、保険業務の自動化と、業務の透明化を実現



本案件での応用

仮説

- 紙によるプロセスが中心でオペレーションコストが高い
- オペレーションが自動化、効率化されておらず、不正請求を防げず、煩雑な請求プロセス、支給の遅延が頻発

調査でわかったこと

- ブロックチェーンエンジニアが現地にほぼいない
- 保険業界も政府も単純なIT化がまず必要
- シンガポールの企業がブロックチェーン家畜保険の実証をルワンダ政府と実施。政府からサーバーやデータの国内保存を求められ、プロジェクトは停滞

2. AI・モバイル診療

Babylとの提携等により、住民の医療サービスへのアクセスの向上、通院による医療費・保険費給付額の最小化、医師・現地医療機関の負担の軽減を目指す

活用事例

Babylon Health社

- 英国NHS（厚労省）と提携し、社会保障費の削減とヘルスケアサービスの質の向上に取り組む
- モバイル診療による待ち時間短縮と、AIチャットによるアドバイスで診断フローの効率化
- Babylのブランド名でルワンダ政府と協働し、ルワンダでも事業展開



本案件での応用

仮説

- モバイル診療、AI診断サービスの活用により、実際の診療や支給の効率化に貢献

調査でわかったこと

- 地方部のヘルスセンターと首都キガリをコールセンターで繋ぎ、全土の医療水準の向上に貢献
- フィーチャーフォンにも対応
- AIチャットサービスはこれから展開
- 様々な側面で提携可能性が大きい

3. P2Pマイクロ保険

同じ保険を必要とする人がグループを形成し、掛け金を拠出し、医療費等が発生した場合に拠出金から支給するモデル。多様な領域、掛け金・支給額のニーズに応じた柔軟なサービス提供を目指す

活用事例

相互宝（アントフィナンシャル）

- 対象となる疾病における治療時において、ユーザーに一定額の支払いが行われる
- 加入時には掛け金は発生せず、ユーザーへの実際の保険支払い額に基づいて、各ユーザーの保険金負担額が決定される
- 加入時が無料であること、加入者が膨大であるため、一人当たりの負担額は小さい
- 審査ではグループ企業の芝麻信用の点数を参照、リスク管理の点でも安定性を担保



本案件での応用

仮説

- P2Pの仕組みにより多様なニーズに応えられる
- 定額のマイクロ保険の仕組みにより、オペレーションの簡素化や、リスク計算が不完全な中での商品提供が可能

調査でわかったこと

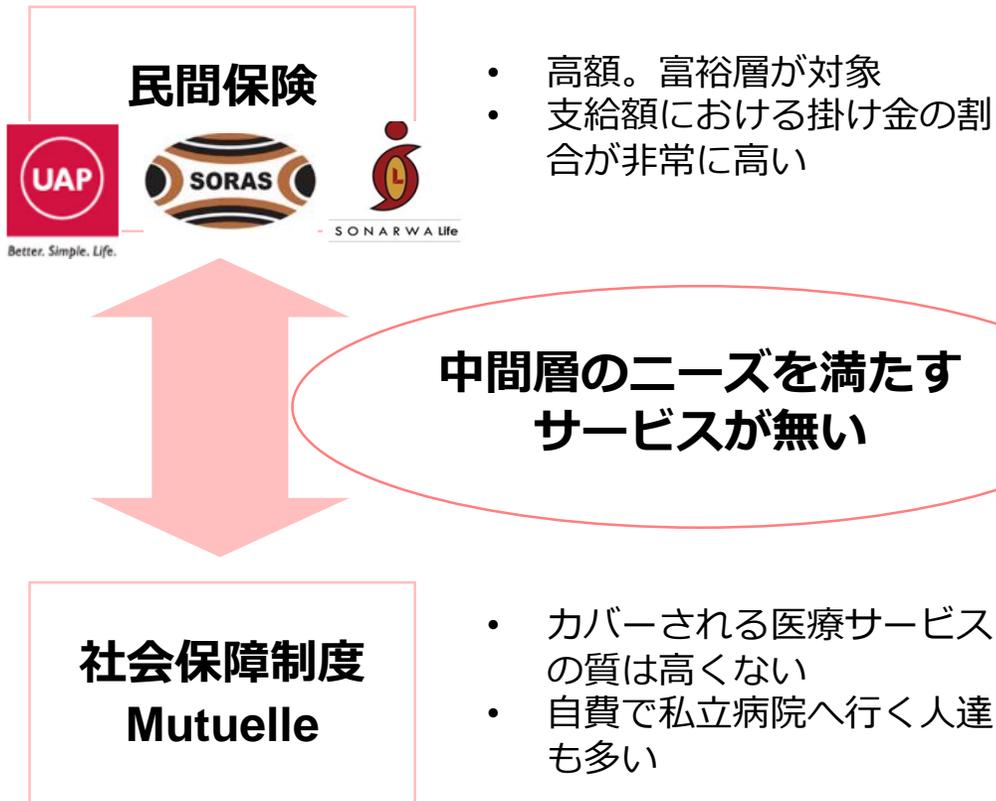
- 現地保険会社も十分なリスク計算に基づく商品設計ができていないと思われ、定額のマイクロ保険の仕組みは有効ではないか
- P2Pスキームを実現できるほどのグループ、加入者を集められるかが課題

<https://justincase.jp/blog/p2p-insurance-in-china/>

その他、調査を通じてわかったこと

当初の仮説通り、基礎的な社会保障制度と、民間保険の間のギャップが非常に大きく、事業の機会は大きい

保険市場の現状



機会と課題

機会

- 現地通信大手のMTNがマイクロファイナンスサービスを開始。保険領域に事業を拡大させる時期も遠くはないと思われる
- こうした既に顧客基盤を持つ企業にとっては魅力的な領域

課題

- 単価が少額なため、十分な収益を得られない可能性が高い
- ルワンダは人口が少なく、地方部や所得が高くない層へのリーチも考えると、ユーザー獲得のコストが高くなる可能性がある

Rakuten

The Rakuten logo is centered on a solid red background. It consists of the word "Rakuten" in a bold, white, sans-serif font. A white, horizontal, trapezoidal shape is positioned below the letters "a", "k", and "u", tapering towards the right.